

2022年8月5日
トキコシステムソリューションズ株式会社

～高精度で広い流量レンジに対応～
超音波ガスメーター「S2 ソニック」 2022 年日本ガス協会「技術賞」を受賞
(東京ガス・ソニック社と共同開発)

トキコシステムソリューションズ株式会社（本社:神奈川県川崎市川崎区、社長執行役員 & CEO:輪島勝紀）は東京ガス株式会社、株式会社ソニックと共同開発した超音波ガスメーター「S2 ソニック」が一般社団法人日本ガス協会主催 2022 年度「技術賞」を受賞しましたのでお知らせ致します。

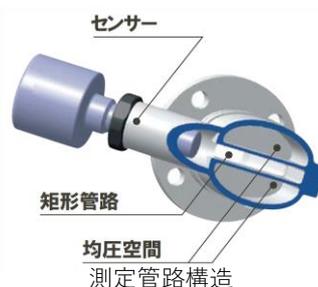
日本ガス協会「技術賞」は、1986 年から毎年、ガス事業およびガス事業者の健全な発展と都市ガスの普及に貢献する技術を表彰しています。

当社は、今後もガス業界の発展に寄与する製品開発を継続してまいります。



1. 受賞製品

S2 ソニック



2. 開発経緯

ガスメーターに対するメンテナンスフリーや故障発生率低減のニーズを受け、可動部がなく広い流量レンジで高い信頼性をもつ超音波ガスメーターを開発、2011年4月から実用化しました。本製品は中圧領域（0.04～1MPa）に使用されます。

3. 主な特長

- (1) 高精度で広い流量レンジに対応
広い計測範囲（流量レンジ 1：40，ローカット流量 1/200）で高精度な計測が可能です。矩形管路により上流配管等の流速分の影響を受けにくくなっています。
- (2) 流速変化に即応
一対の金属製センサーが発信と受信を交互に繰り返す時に、超音波の時間差が流速に応じて変化する超音波方式を採用。高頻度の送受信で急激な流速変化にも即応します。
- (3) ダスト・ミストや逆流に強い
ガス配管中のダストやミストなどの影響をほとんど受けません。使用状況によりガスが逆流した場合でも、正流・逆流を判別して、流量計のカウントアップを防止します。
- (4) 表示部一体化構造（負荷機能）と通信機能
指針、アラーム表示部とデマンド表示部を一体化しているため、大口取引契約のための負荷記録計の追加設置等が不要です。専用通信ユニットとの接続により、センターからの遠隔監視や、自動検針への対応が可能です。（専用機能のため、対応できない場合があります。）

ご参考：[技術開発の取り組み | 日本ガス協会 \(gas.or.jp\)](https://www.gas.or.jp)

お問合せ先：事業戦略本部 経営企画部 菅原(すがわら)

050-3852-4357